

校舎等の耐震化率

日本大学及び日本大学短期大学部の
校舎等の耐震化率

93.5%

(令和8年4月1日現在)
小数点第二位以下切り捨て

文部科学省高等教育局私学部私学助成課の「令和8年度 私立学校校舎等実態調査について（依頼）」に基づき算出しています。

耐震化年次計画

日本大学及び日本大学短期大学部の耐震化年次計画は以下のとおりです。

年 度	耐震化率	対応方針(予定)
令和8年度	94.6%	補強
令和9年度	98.5%	補強・未使用化・取壊し
令和10年度	99.4%	補強・未使用化・取壊し
令和11年度	100.0%	取壊し(令和11年9月予定)

※各年度3/31現在

上記耐震化率算定上の建物は、SRF工法で耐震補強を行い、その後改築する建物が含まれています。

【文部科学省高等教育局私学部私学助成課実態調査 記入要領より抜粋】

- ◎ 調査対象学校：大学、短期大学、高等専門学校
- ◎ 調査対象施設
学校設置者が保有する学校施設で以下に該当するもののうち、学生生徒・教職員等が日常的に使用する建物
 - 1. 非木造施設：2階建て以上又は延床面積200㎡超の建物（※登記簿謄本の表題部を参考に記入）
 - 2. 木造施設：3階建て以上又は延床面積500㎡超の建物（※登記簿謄本の表題部を参考に記入）
- ◎ 調査対象外施設
 - 1. 学校設置者が保有する学校施設以外の建物の一部を借用又は一時使用している場合（仮設校舎含む）
 - 2. 調査時点において使用されていない（閉鎖中）建物